

◆ フォーラム ◆
質的調査データの公共性とアーカイブ化

質的データ・アーカイブ化の現状と課題

日時： 2012年12月1日（土）
午後1時半～5時

場所： 一橋大学国立西キャンパス
本館2階 20番教室

（JR国立駅下車徒歩6分 <http://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/access.html>）

第1部 質的調査データの公共性

「質的調査データの管理保存に関するアンケート」

（2012年2月実施）結果をもとに

1. 結果の概略説明 井出裕久
2. 質的調査データの管理・保存・公開をめぐって
—複数領域からの意見交換—参加者を交えて 小倉康嗣

第2部 質的データとアーカイブ化の可能性

<パネリスト>

平野健一郎氏（国立公文書館アジア歴史資料センター）

嶋田典人氏（香川県立文書館）

岩本通弥氏（東京大学大学院総合文化研究科）

<司会> 桜井厚

問い合わせ先： 一橋大学大学院社会学研究科 小林多寿子研究室
〒186-8601 東京都国立市中2-1 Tel 042-580-8872